

災害時のトイレ・ 下水道フォーラム

下水道展
'22東京

参加費
無料

マンションでの生活維持のためのトイレ対策を考える

東京都は、建物の耐震化など社会基盤の整備が進化した一方で、高齢化など人口構造の変化に伴い、首都直下地震における被害想定の見直しを10年ぶりに検討しています。被害想定での避難者数は避難所の収容人数を上回っており、建物が安全であれば可能な限り在宅での避難が求められています。

その中でも、近年増加傾向にあるマンションにおいては、災害時においても生活を継続するための防災力向上が求められています。生活を継続する上で「トイレ」は不可欠です。しかし、マンションと下水道をつなぐ部分に被害を受けると「トイレ」は使えなくなります。

そこで本フォーラムでは、大規模地震の際に起こりうる被害を認識し、マンションにおける生活維持のためのトイレの備えや対策について考えます。

災害用トイレメーカー等による展示もありますので、ぜひご参加くださいますようお願いいたします。

■ 日 時：2022年8月4日（木）13：00～16：00

■ 会 場：東京ビッグサイト レセプションホールB

■ プログラム：

12：00 【受付開始】

災害用トイレの展示見学時間

13：00 【開会挨拶】

公益社団法人日本下水道協会

13：05 【趣旨説明】災害時におけるマンションでのトイレ問題

加藤 篤（特定非営利活動法人日本トイレ研究所 代表理事）

13：20 【講演】災害時にも住み続けるためのマンションのレジリエンス

増田 幸宏 氏（芝浦工業大学 システム理工学部 環境システム学科 教授）

14：10 【報告】首都直下地震における被害想定と今後の課題

芝崎 晴彦 氏（東京都 総務局 防災計画担当部長）

14：30 【休憩】

災害用トイレの展示見学時間

15：00 【報告】江戸川区災害（震災）時トイレ確保・管理計画について

柿澤 佳昭 氏（江戸川区 危機管理部 副参事）

15：20 【意見交換】

パネリスト：増田 幸宏 氏（芝浦工業大学 システム理工学部 環境システム学科 教授）

芝崎 晴彦 氏（東京都 総務局 防災計画担当部長）

柿澤 佳昭 氏（江戸川区 危機管理部 副参事）

コメンテーター：安田 将広 氏（国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課 企画専門官）

進行：加藤 篤（特定非営利活動法人日本トイレ研究所 代表理事）

16：00 【閉会】

※プログラムは変更となる場合がございますので、ご了承ください